■インドネシア・欧州：外務省、欧州委員会のバイオ燃料規制を批判

インドネシア外務省（MOFA）は 2018 年 1 月 20 日、欧州議会が 2018 年 1 月 17 日に可決したバイオ燃料規制について、欧州議会に抗議文を送付したと発表した。この規制案では欧州各国の運輸部門が消費するバイオ燃料について、耕作地の土壌への影響が少ないとされる「先進型バイオ燃料」や廃棄物由来型などの利用拡大を謳う一方、穀物由来のバイオ燃料は 2021 年末までに比率を 7%に低減し、特にパーム油由来のバイオ燃料は 2021 年までに全面使用が禁止される。インドネシアはパーム油の生産地の一つであり、この法案について同省は、環境保護ではなく保護貿易に基づくものと述べている。